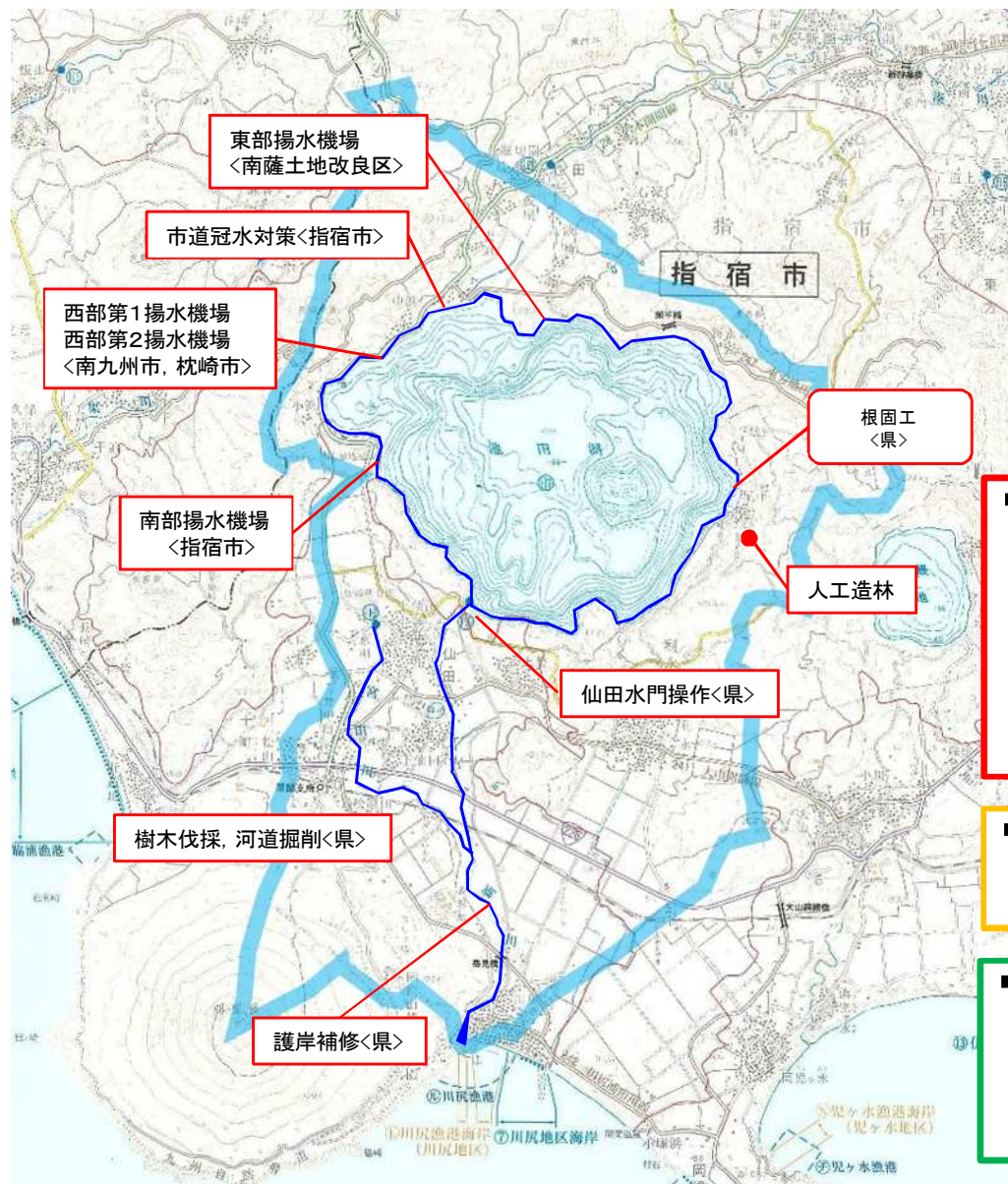


新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、新川水系においても、流域内のあらゆる関係者が協働して流域全体で対応する必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 【護岸老朽化対策】
 - ・根固工、護岸補修等<県>
- 【洪水氾濫対策】
 - ・河道掘削、樹木伐採等<県>
- 【土砂災害対策】
 - ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進(ハード対策)<県>
- 【森林の整備・保全・治山施設の整備】
 - ・森林整備・保全、治山施設整備の取組<県、指宿市等>
- 【市道冠水対策】
 - ・排水ポンプ設置<指宿市>
- 【池田湖の水位管理】
 - ・仙田水門の操作<県>
 - ・揚水機場運転<指宿市、南九州市、枕崎市、南薩土地改良区>

■ 被害対象を減少させるための対策

- 【地域の防災力を高める警戒避難体制の強化】
 - ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進(ソフト対策)<県>
- 【リスクの低いエリアへの誘導/住まい方の工夫】
 - ・災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定<指宿市>

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 【土地のリスク情報の充実・提供】
 - ・洪水浸水想定区域図の作成・公表<県>
- 【防災情報、避難体制の検討・連携強化】
 - ・マイ・タイムラインの作成・支援<県、市、気象庁>
 - ・水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供<県>
 - ・鹿児島県水害リスクマップの運用<県>
- 【地域の防災力向上】
 - ・防災研修、出前講座等<県、気象庁>

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

新川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○新川水系では、流域全体を俯瞰し、県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短 期】護岸老朽化対策のため、根固工、護岸補修を実施

流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

土砂災害による流下能力不足防止を目的とした砂防堰堤・急傾斜地崩壊防止設備を必要に応じて整備。

土砂災害による流下能力不足防止を目的とした森林の整備・保全、治山施設の整備を実施。

浸水被害を解消するため、内水排除を目的とした排水ポンプの設置、仙田水門の操作及び揚水機場運転を実施。

土地のリスク情報の充実・提供、防災情報、避難体制の検討・連携強化、地域の防災力向上など、流域内の被害軽減を目指す。

【中 期】護岸老朽化対策のため、根固工、護岸補修を実施

流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

【中長期】護岸老朽化対策のため、根固工、護岸補修を実施

流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。

区分	対策内容	事業主体	工 程		
			短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	護岸老朽化対策(根固工、護岸補修等)	鹿児島県	根固工、護岸補修 等		
	洪水氾濫対策(河道掘削、樹木伐採等)	鹿児島県	河道掘削、樹木伐採 等		
	土砂災害対策(ハード対策)	鹿児島県	必要に応じて土砂災害対策を実施		
	森林の整備・保全・治山施設の整備	鹿児島県、指宿市 等	森林整備、治山施設整備による土砂流出抑制対策		
	内水対策	鹿児島県、指宿市 等	排水ポンプの設置、仙田水門の操作、揚水機場運転		
被害対象を減少させるための対策	土砂災害対策(ソフト対策)	鹿児島県	土砂災害警戒区域等の指定 等		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	鹿児島県、指宿市	洪水浸水想定区域図の作成・公表 等		
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県、指宿市、気象庁	マイタイムラインの作成・支援、水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供 等		
	地域の防災力向上	鹿児島県、気象庁	防災研修、出前講座 等		

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

新川水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

河川整備箇所【鹿児島県】

○護岸の老朽化対策として、新川流域では根固工及び護岸の補修を進めていく。また、洪水氾濫対策として、新川水系の樹木繁茂や土砂堆積の流下阻害等で洪水氾濫による被害が生じるおそれのある箇所について、樹木伐採や河道掘削を実施する。

新川水系

・整備内容:護岸補修

■ 現況(池田湖根固工)



■ 対策状況(新川護岸工)



万之瀬川水系事例

・整備内容:樹木伐採, 河道掘削

■ 万之瀬川(実施前)



■ 万之瀬川(実施後)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	護岸老朽化対策	根固工, 護岸補修	鹿児島県			
	洪水氾濫対策	河道掘削, 樹木伐採	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

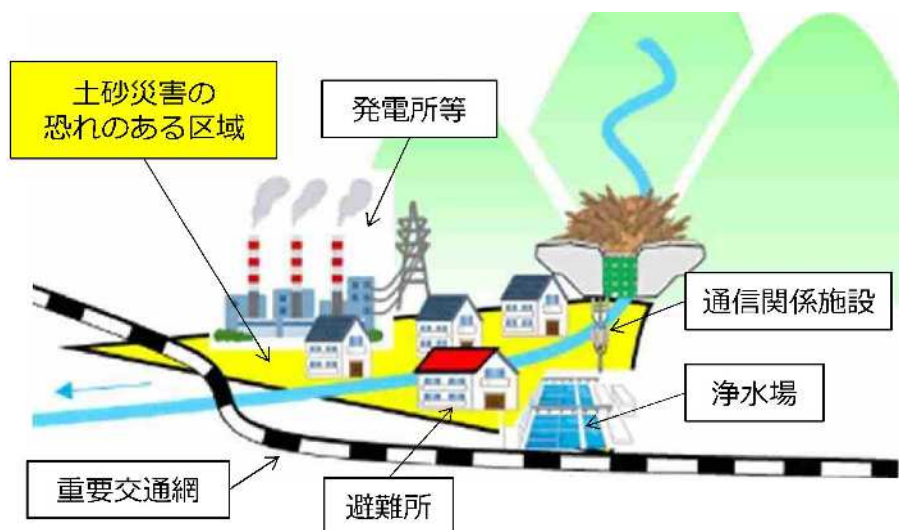
いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ハード対策）【鹿児島県】

○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全

○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



砂防事業
南薩局管内事例（南さつま市三本松川）

急傾斜地崩壊対策事業
南薩局管内事例（南さつま市平之馬場）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備・保全，治山施設整備の取組【鹿児島県・指宿市 等】

- 人工造林（再造林）などの森林整備を行い，保水機能の維持を通じて，土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備による森林の復旧を行い，下流への土砂流出抑制を図る。

【治山施設整備イメージ】

豪雨等に伴う山地災害

【森林整備イメージ】

人工造林（再造林）

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・森林整備による流出抑制対策
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策



間伐



治山施設の整備（溪間工・山腹工）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全 治山施設の整備	森林整備による流出抑制対策	県・市・森林組合 等			
		治山施設整備による土砂流出抑制対策	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

池田湖畔1号線冠水対策【指宿市 土木課】

○梅雨や台風時に池田湖の水位が高くなると湖畔周辺の家屋に浸水被害のおそれがあるため、排水ポンプを設置



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	排水ポンプの設置	指宿市			

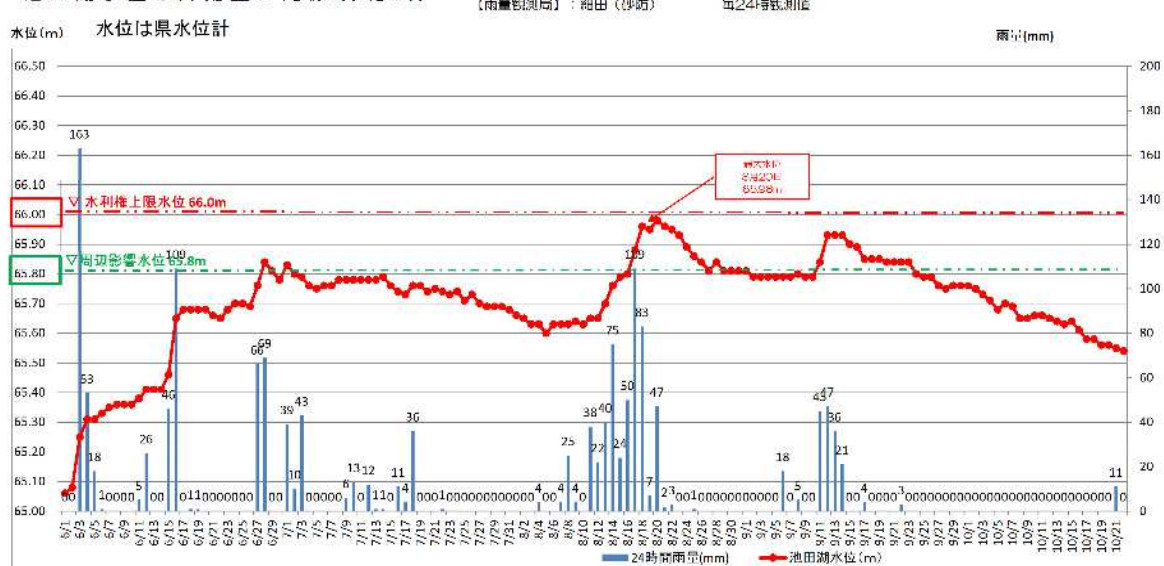
新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

池田湖の水位管理【鹿児島県、指宿市、南九州市、枕崎市、南薩土地改良区の事例】

- 1 池田湖は、南薩土地改良区管理の灌漑用水池として利用されている。（水利権 62m～66m）
- 2 梅雨や台風時に湖の水位が高くなると湖畔周辺の家屋に浸水被害のおそれがあるため、水位の調整を行っている。（浄化槽に影響が生じる水位65.8m）
- 3 南薩地域振興局では、南薩土地改良区、指宿市開聞土地改良区及びかいゑい漁協の協力を得て、仙田水門（池田湖→新川）の開閉等により適切な水位の保持・洪水防止に努めている。
- 4 南薩土地改良区では、池田湖の水位上昇が見込まれる場合、西部第1、第2揚水機場、南部揚水機場、東部揚水機場を運転することにより、地区内施設の貯留によって池田湖の水位上昇を抑え洪水防止に寄与している。なお、南薩地域振興局建設部が仙田水門にて新川への放流を実施する際に、必要な情報を南薩土地改良区は提供している。

池田湖水位と降雨量の関係（令和3年）



仙田水門開閉について

- 1 事前調整・連絡・依頼
（事前連絡・依頼）
南薩土地改良区
〃 中央管理所
開聞町土地改良区
かいゑい漁協

- （事前連絡・依頼）
- ・防災無線広報等
- 指宿市土木課
- 〃 危機管理課
- 〃 耕地林務課
- 〃 開聞支所地域振興課
- ・事故発生時の協力要請等
- 指宿警察署警備課
- 指宿南九州消防組合
- 〃 山川・開聞分遣署

- 2 開閉手順（慎重に開閉）
開放時 10分 10cm
閉鎖時 5分 10cm

- 3 開放時監視員配置
① 仙田水門 2名
①-2 仙田水門表側 1名
② 新川水位計 1名
③ 国道226号交差点 1名
④ 川尻漁協 1名
（開放中は1日2回確認）

- 4 令和3年度の対応
① 仙田水門放流
・6/28～7/5
・8/16～8/19（濁りで一時停止）
8/20～8/27
・9/14～9/17



西部第1揚水機場



西部第2揚水機場



南部揚水機場



東部揚水機場



新川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上（「土砂災害警戒区域等マップ」、「河川砂防情報システム」として県ホームページに公表）

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,842箇所
土砂災害特別警戒区域 : 20,462箇所
(令和7年3月末時点)

土砂災害防災訓練

土砂災害に関する
出前講座



垂水市



喜界町立早町小学校



志布志市



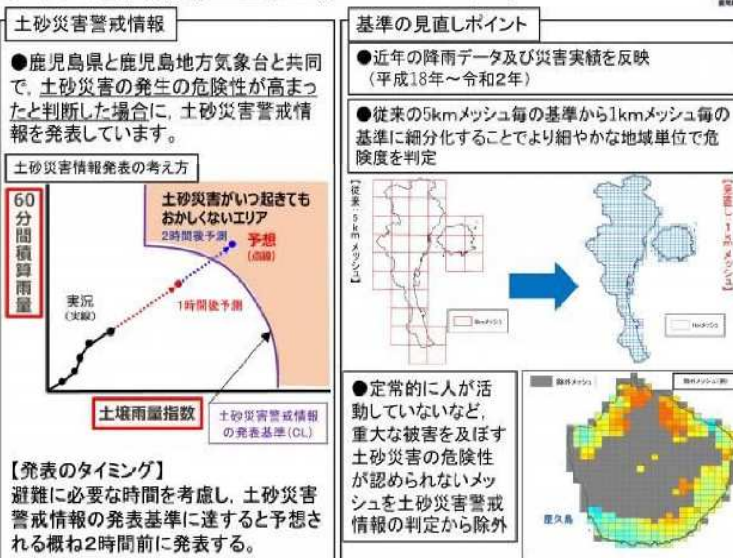
南種子町立島間小学校

土砂災害警戒区域、雨量、土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

○鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！



鹿児島県河川砂防情報システム



鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定【指宿市】

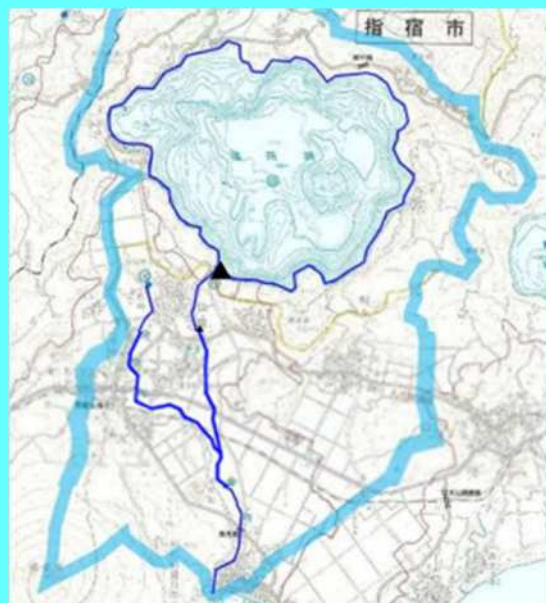
○立地適正化計画の策定

【概要】

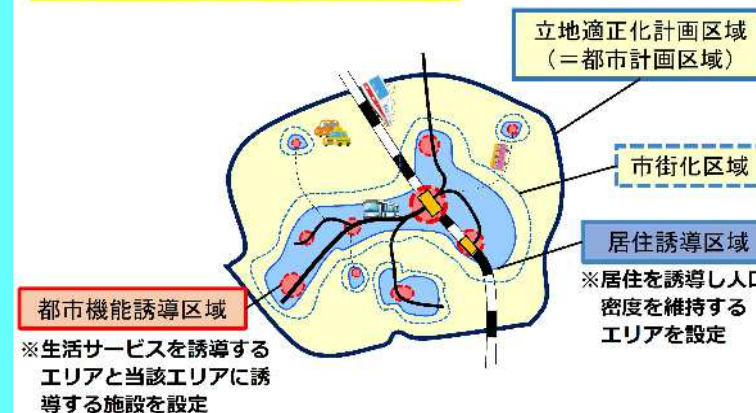
- ・都市全体の観点から、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープラン

【内容】

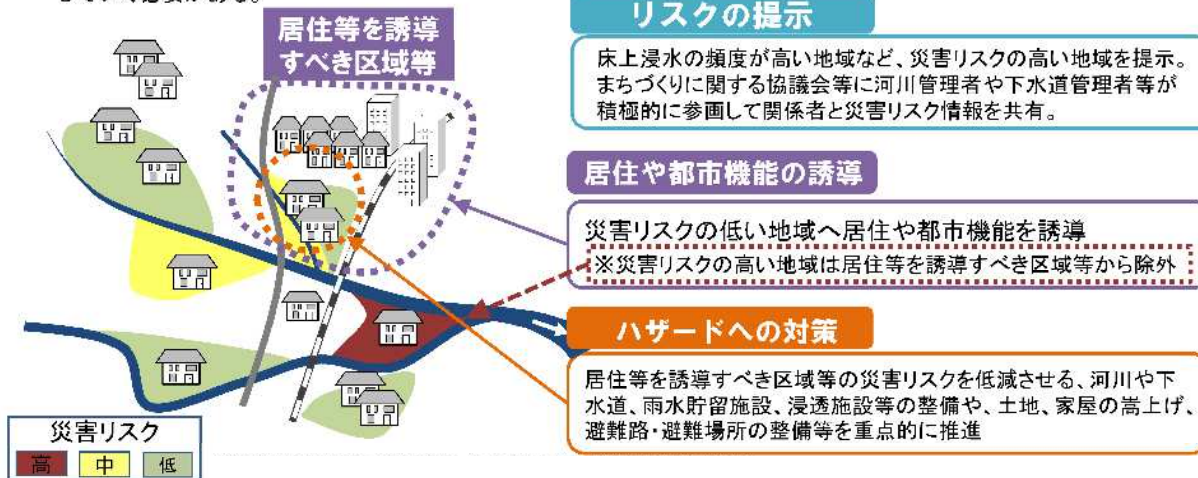
- ・居住機能を誘導する「居住誘導区域」や、都市機能（福祉・医療・商業等）を誘導する「都市機能誘導区域」等を定める。
- ・都市の防災に関する機能の確保のため「防災指針」を定め、居住誘導区域における災害リスクをできる限り回避あるいは低減させる。



立地適正化計画制度のイメージ図



※気候変動の影響により近年頻発・激甚化する自然災害に対応するため、水災害リスクを低減させるための堤防、遊水地、下水道等のハード整備とともに、想定される災害リスクを分析し、まちづくりにおいて総合的な防災・減災対策を講じていく必要がある。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	災害リスクの低いエリアへの居住等を誘導	災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定	指宿市			

新川水系流域治水プロジェクト

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

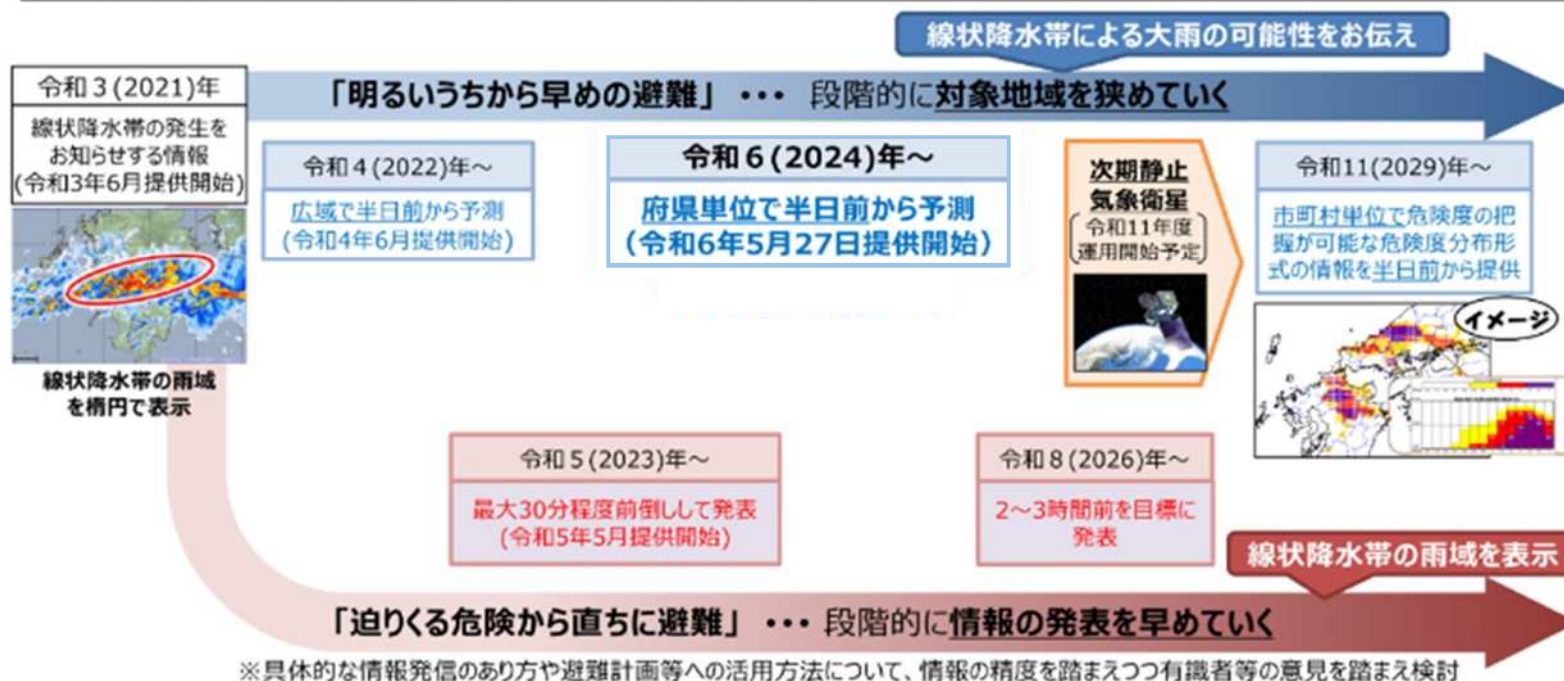
気象庁HP利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組（情報の改善）

観測の強化、予測の強化の取組の成果を順次反映することで、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施。

- ・ 令和4年6月、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけ（広域を対象）を開始。
- ・ 令和5年5月、線状降水帯の発生をお知らせする情報（最大30分程度前倒して発表）を開始。

令和6年5月から、半日程度前からの呼びかけについて、対象地域を府県単位に絞り込んでの運用を開始。



線状降水帯による大雨の
半日程度前からの呼びかけ

鹿児島県（奄美地方を除く）

令和6年の実績

呼びかけを行った回数 4回

線状降水帯の発生 2回

適中率 50%

捕捉率 100%

呼びかけを行った4回に対して、
3回で3時間降水量最大値が
100ミリを超えた



呼びかけを行った場合、
線状降水帯が発生しなくても
大雨となったことに留意

この呼びかけが行われたときには、
大雨災害への心構えを一段高
めていただくことが重要

国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	気象庁HP利用促進 防災気象情報の改善	気象庁	→		

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HP利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

警戒レベル相当情報の体系整理（情報の改善）

◎ シンプルでわかりやすい情報体系・名称に整理 ※令和8年度出水期からの運用開始予定

【洪水】：氾濫による社会的な影響が大きい河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫を対象とし、河川ごとの情報とする。これ以外の河川の外水氾濫については、内水氾濫と併せて市町村ごとに発表する【大雨浸水】に関する情報とする※1。

【土砂災害】：発表基準の考え方を統一し、災害発生の確度に応じて段階的に発表する情報とする。

【高潮】：潮位に加えて沿岸に打ち寄せる波の影響を考慮し、災害発生又は切迫までの猶予時間に応じ段階的に発表する情報とする。

		洪水に関する情報 「洪水危険度」	大雨浸水に関する情報 「大雨危険度」※1	土砂災害に関する情報 「土砂災害危険度」	高潮に関する情報 「高潮危険度」
		氾濫による社会的影響が大きい河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫	内水氾濫及び左記以外の河川の外水氾濫		
発表単位		河川ごと	基本的に市町村ごと	基本的に市町村ごと	沿岸ごと又は市町村ごと※2
警戒レベル相当情報※4	5相当	レベル5 氾濫特別警報※3	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報※3
	4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
	3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報

左記情報名称のポイントをシンプルに表現
→将来的に「警戒レベル」が社会に十分に浸透した際には、以下のようなシンプルな形の名称を検討することも一案。

	洪水危険度	大雨危険度	土砂危険度	高潮危険度
5相当	洪水レベル5	大雨レベル5	土砂レベル5	高潮レベル5
4相当	洪水レベル4	大雨レベル4	土砂レベル4	高潮レベル4
3相当	洪水レベル3	大雨レベル3	土砂レベル3	高潮レベル3
2	洪水レベル2	大雨レベル2	土砂レベル2	高潮レベル2

・ 情報名称の最終決定は、法制度や実際の情報の運用、伝え方なども踏まえ、気象庁・国土交通省が行う。

※1 警戒レベル相当情報への位置づけについては、関係機関で今後の課題として検討。

※2 発表単位をどうすべきかについては、情報利用者の視点も踏まえつつ、引き続き関係機関で検討。

※3 洪水予報河川または水位周知河川、高潮に関する情報の対象沿岸において氾濫の発生を確認した場合、その旨を氾濫特別警報または高潮特別警報の文章情報等に明記。

※4 警戒レベル相当情報とは、国・都道府県が発表する防災気象情報のうち、居住者等が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報と5段階の警戒レベルとを関連付けるものである。警戒レベル相当情報が発表されたとしても必ずしも同時刻に同じレベルの避難情報が発令されるものでない。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	気象庁HP利用促進 防災気象情報の改善	気象庁			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応（教材は気象庁HPで公開）
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



防災教育支援ポータル

－ 10分で防災 －

福岡管区気象台HP（教材はこちら）

<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/10mb.html>



10分で防災

- **短時間**で命を守る防災の学習
- **子どもたち自身**で考え、話し合う機会をつくる
- 災害を自分のこととして考える「**きっかけ**」となることを期待
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能
- **4現象**（台風、大雨、地震・津波、火山）の教材を用意

ステップ1 考える①

ワークシート

台風が近づいたときに、
どんなことがおきくと思いますか？

何がおきる
ここに色々
書いて
ください！

ステップ1 考える②

ワークシート

台風による災害にあわないために、
どういう行動をとりますか？

何がおきる
どういう行動をする
今度は、ここに
書いてください！

ステップ2 話し合う

他人の考えを聞いて、新たな
「気づき」を生み出す

台風が近づいてくると、何が起きると思
いますか？

何が起きる	どんな行動をする？
水害がおこる	安全なところにみんなする。
雨がたぶんふる	進路などをはあくして行く。
土砂くずれ	水、食べものを準備しておく。
高潮 川の増水	高いところにいく。
強風	

ステップ3

振り返りとまとめ

通学路のそばを流れる小川。
用水路や道路のマンホール。
普段は何でもない場所が、
突然の大雨で、命を落とす場
所に変わることがあります。
「自分の身は自分で守る」と
いう意識を身につけましょう。

起きる災害
を考える



自分の行動
を考える



行動を
話し合う



各班の意見を
みんなで
聞きましょう

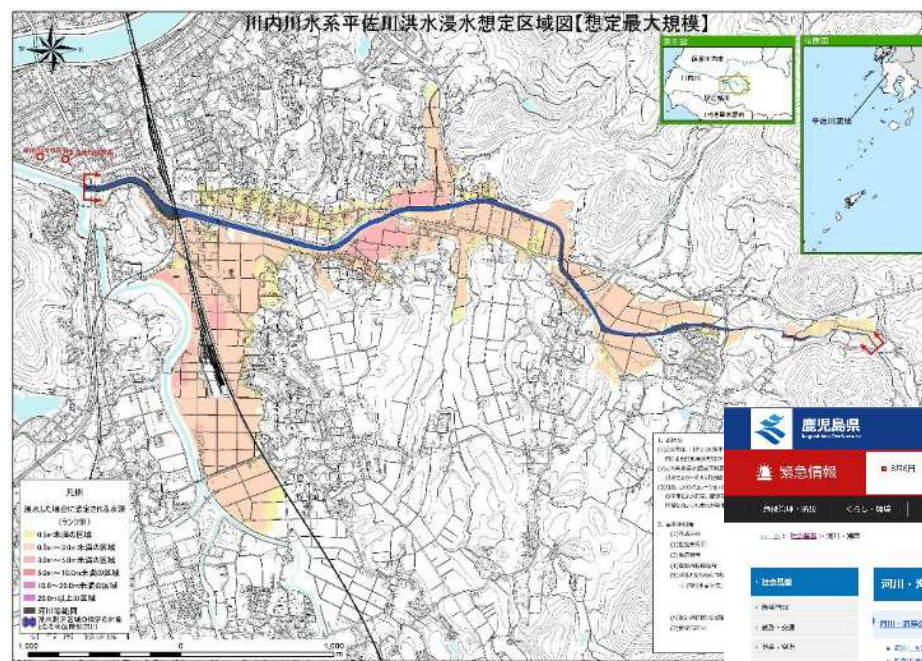


区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

- ・ 現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・ 令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・ 新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成・公表し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア（水害リスク情報空白域）



洪水浸水想定区域図のイメージ

浸水想定区域図(仙台河川国道事務所)
赤×印は被害発生位置

県HPで公表予定

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減・早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

逃げキッド[®]

マイ・タイムライン^{かんどう} 検討ツール

余裕を持って安全に避難するために。
マイ・タイムラインをつくって、いざという時の自分の行動を考えておきましょう。

マイ・タイムラインが あるとき

3日前

マイ・タイムラインが ないとき

はんらんすきい
氾濫発生

[illegible]

今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。
それを受けて、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい
住民自らが作成していけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	鹿児島県, 市, 気象庁			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供【鹿児島県】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・雨量計を設置しているところである。
下図のように新川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、水位計も設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

新川流域における水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

新川水系内に設置されている各施設数（R6.2末時点）

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	2	-	-	2
	-	-	-	-
合計	2	-	-	2



簡易型河川監視カメラ



危機管理型水位計

凡 例	
□	水位計, カメラ
▲	水位計
▼	危機管理型水位計
○	雨量計(県)
●	雨量計(気象庁)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供	鹿児島県			

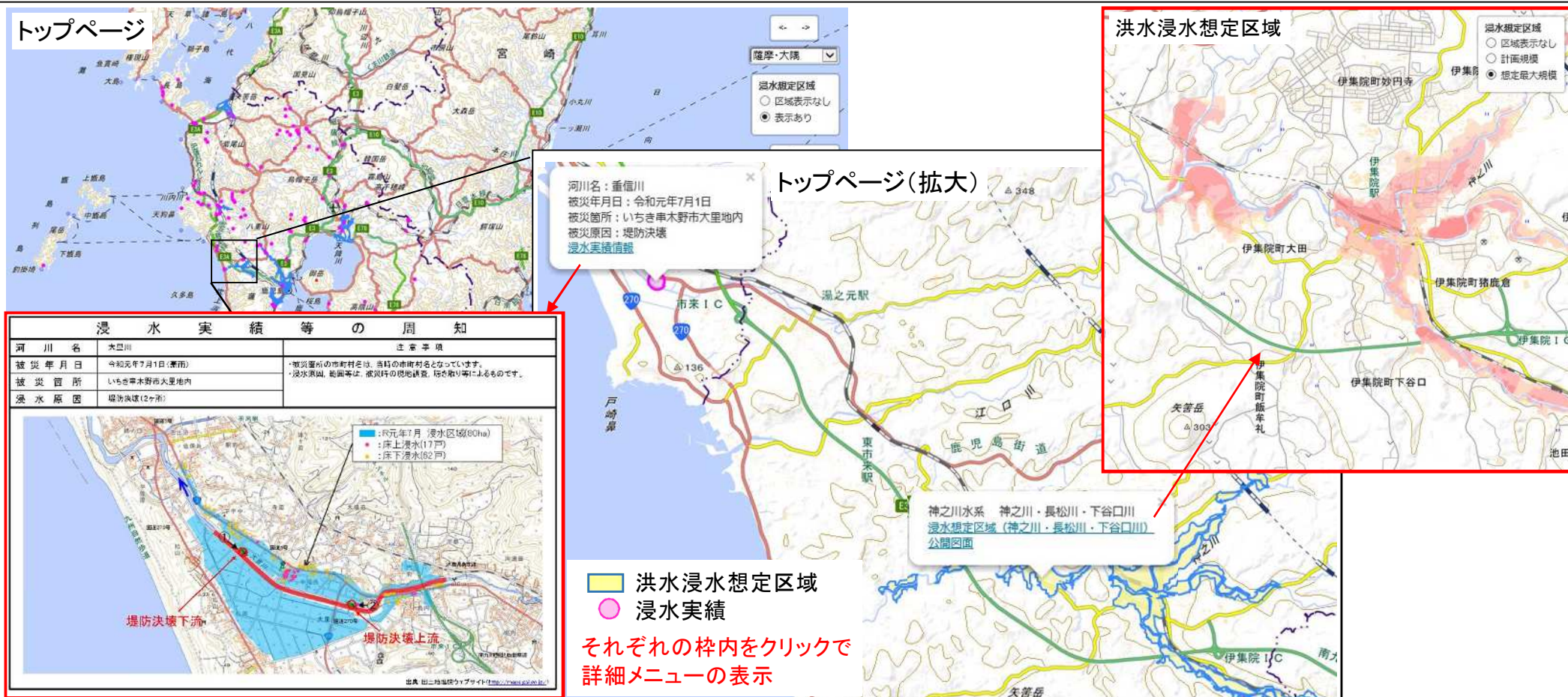
新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報（洪水浸水想定区域や浸水実績）について、地図情報上に集約化し、わかりやすく県ホームページに公表（R3.2月末より運用）

<http://www.kago-kengi-cals.jp/kasen/doui.html>



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県の事例】

地域の防災リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による地区防災計画作成

D I G（災害図上訓練）の様子



防災研修センターによる出前講座

非常持出品について考えよう！！



その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修、出前講座等	県			